

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	明石市朝霧南町集合住宅(A敷地)	階数	地上5F
建設地	兵庫県明石市朝霧南町2丁目488番	構造	RC造
用途地域	第一種低層住居専用地域、近隣商業地域	平均居住人員	80人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	
竣工年	2021年12月 予定	評価の実施日	2020年9月25日
敷地面積	986 m ²	作成者	岡本健志
建築面積	597 m ²	確認日	2020年9月25日
延床面積	2,026 m ²	確認者	岡本健志



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	Low-Eガラスの採用等、省エネルギーで快適な室内空間を整えられるよう努めた。	その他 特になし
Q1 室内環境	騒音等に配慮するとともに、化学汚染物質に対しても建築基準法規制対象物となる建材をほぼ全面に使用した。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管を採用して、更新必要期間を長くするように努めた。
Q3 室外環境 (敷地内)		特になし
LR1 エネルギー	外部に面する部分に断熱材を施し、Low-Eガラスを用いることで断熱性を向上させた。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げが容易に分別可能とした。
LR3 敷地外環境		特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される